JASDAQ
銘柄略称：ＡＣＫＧ
証券コード：2498

２００６年９月期　決算説明会

２００６年１１月２１日

株式会社
ACKグループ

本資料および本説明会の説明には、
当社（連結子会社を含む）の見通し、
目標、計画、戦略などの記述が含まれております。
これらの記述は、当社が現在入手している
情報に基づく判断や仮定に基づいており、
将来における当社の実際の業績または展開と
異なる可能性があります。

（株）ＡＣＫグループは株式移転により（株）オリエンタルコンサルタンツの完全親会社として平成１８年８月２８日に設立いたしましたので、それ以前は（株）オリエンタルコンサルタンツの数値を記載しております。

全体構成

Ⅰ：2006年9月期　業績ハイライト

Ⅱ：これまでの主な取り組み

Ⅲ：今後の経営戦略

Ⅳ：2006年9月期決算　業績報告

Ⅰ：2006年9月期　業績ハイライト

2006年9月期　連結業績ハイライト

（単位百万円、%）

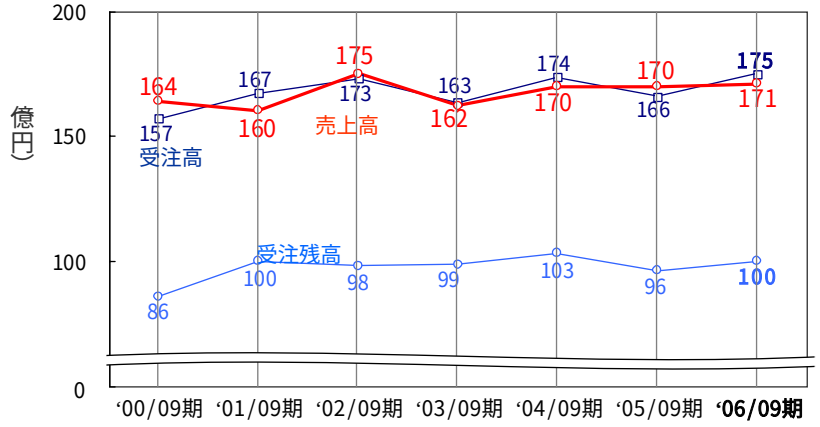
	当期（'06/09期）	前期（'05/09期）	増減	
売上高	17，167	17，012	155（0.9%）	工期延長による売上繰越の発生
経常利益	517	568	▲51（▲9.0%）	ワールド大型赤字業務
当期純利益	106	228	▲122（▲53.5%）	繰延税金資産取崩 過年度ソフト利用支払見込金
純資産	5，789	5，751	38（0.7%）	
受注高	17，528	16，628	900（5.4%）	プロポーザル受注好調

注：'05/09期は（株）オリエンタルコンサルタンツの実績

2006年9月期　連結業績ハイライト

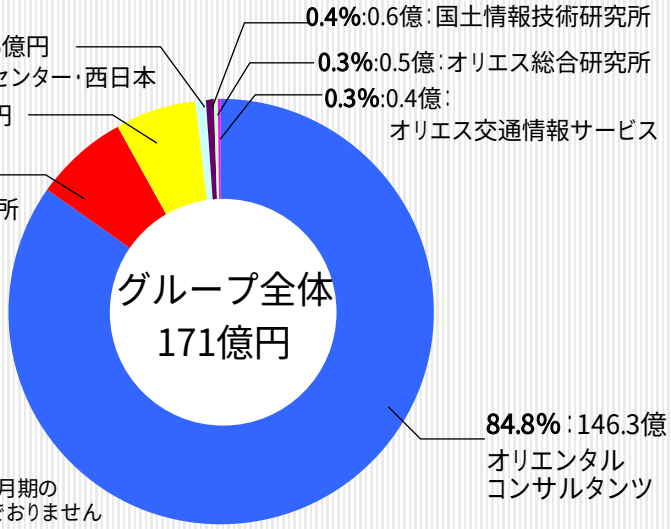
- 売上高の不安定な状態を脱し、安定した企業経営を実現
- 受注好調を受け、受注高・受注残高は高水準

■売上高・受注高・受注残高の推移



2006年9月期　連結業績ハイライト

グループ各社の売上高構成比



注）水建設コンサルタント
アサノ建工は2006年9月期の
連結売上高には含んでおりません

ＡＣＫグループの主な取り組み

- 2006年7月1日　㈱ 水建設コンサルタント 株式取得･子会社化　M＆A
- 2006年8月28日　㈱ ＡＣＫグループ 設立
  ー㈱ オリエンタルコンサルタンツの純粋持株会社
  経営計画「ＡＣＫＧ ＯＮＥ」発表
- 2006年9月27日　㈱ アサノ建工 株式取得･子会社化　M＆A
- 2006年10月1日　㈱ オリエスセンター･
  ㈱ オリエス西日本合併　グループ再編
- 2006年10月20日　㈱ オリエンタルコンサルタンツ、
  ㈱ 水建設コンサルタントの吸収合併 決議　グループ再編
  ㈱ オリエンタルコンサルタンツ子会社株式の
  ㈱ ＡＣＫグループへの異動 決議　グループ再編
- 2006年11月7日　大成基礎設計 ㈱　M＆A
  株式取得･子会社化 決議
  株式交換契約締結

株式会社ＡＣＫグループの構成

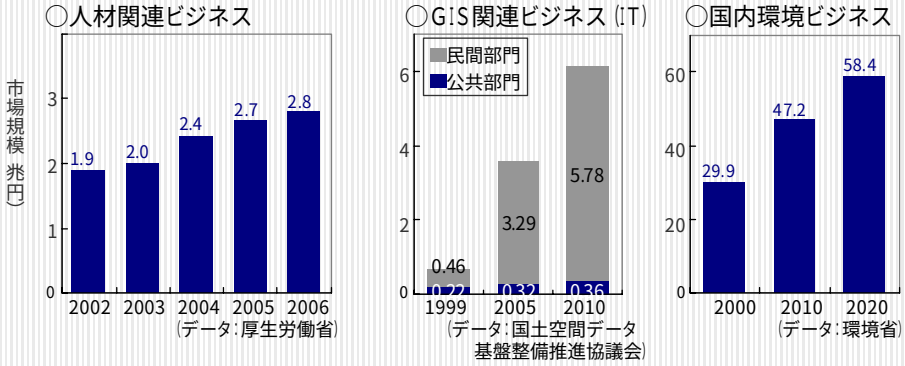
事業分野

「知的サービス」における主な取り組み

既存事業：公共事業に関わる知的サービス

- 人材・IT・環境・経営等の多様なニーズに対応
- 民間市場へ拡大

市場規模



「知的サービス」における主な取り組み

株式会社オリエス総合研究所

～人材マネジメントビジネスの拡大～

民間企業の人材マネジメント･人材プロファイルの分析･診断を通して
人事システムの構築を支援

■人材プロファイル分析ツール「Inner View」

- 採用･配置
- リーダー･マネージャー選抜
- 能力開発･研修
- 人事考課…等

セイコーエプソン（株）、高級ブランド小売業、
大手電子部品メーカーほか多数の企業にコンサルティング

■人材派遣業登録（（株）オリエスシェアードサービス）

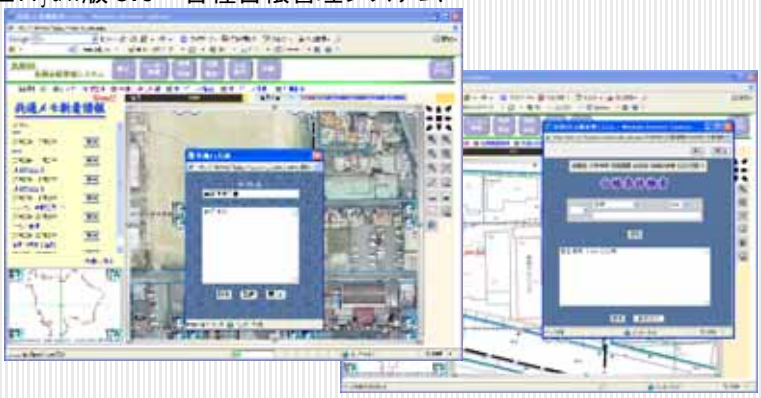
「知的サービス」における主な取り組み

株式会社ワールド
株式会社中央設計技術研究所

～GIS技術の高度化－
新技術「Ajax版GIS」を開発、受注好調～

「Google Maps」にも採用されている注目の技術を採用したAjax版GISを開発し、
大阪府･鳥取県内の自治体からプロポーザル受注

■Ajax版GIS－各種台帳管理システム



「知的サービス」における主な取り組み

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

～施設のＥＳＣＯ事業の導入可能性を検討･立案～

各種施設の省エネ化の可能性診断と導入設備を提案

■ＥＳＣＯ導入可能性調査対象施設

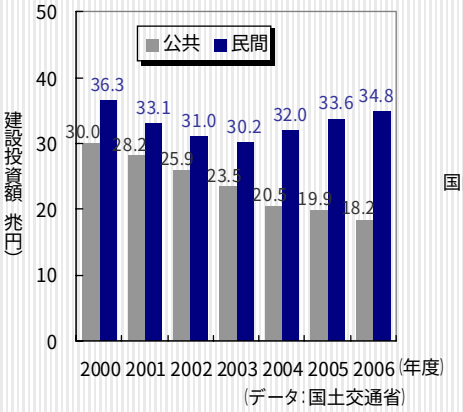
本年度は練馬区内の３０施設を対象に
導入可能性を検討

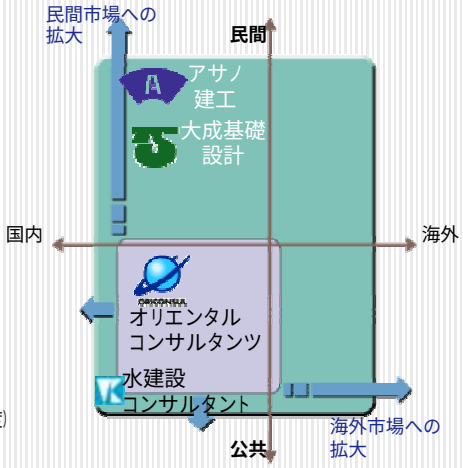
「建設」における主な取り組み

■民間市場の拡大

「アサノ建工」、「大成基礎設計」のグループ参加により、
拡大傾向にある民間市場へ事業を拡大

■建設投資額の推移

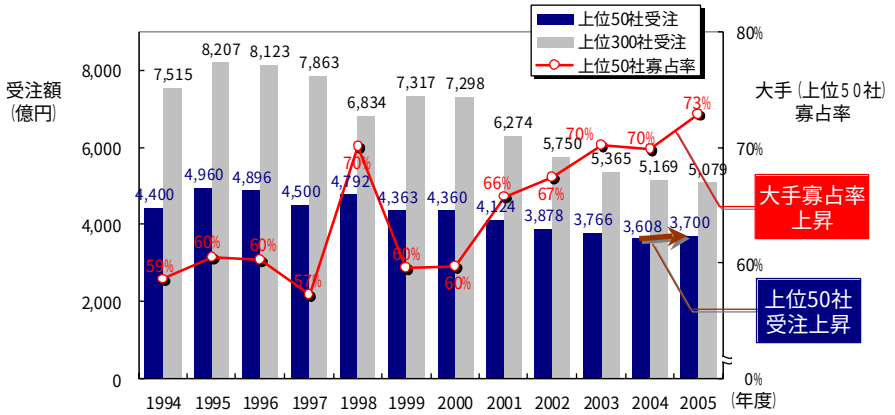




「建設」における主な取り組み

■建設コンサルタントの受注額推移

- 減少基調が続いてきたが、上位50社の受注は上昇
- 技術競争の拡大により、大手寡占化の傾向



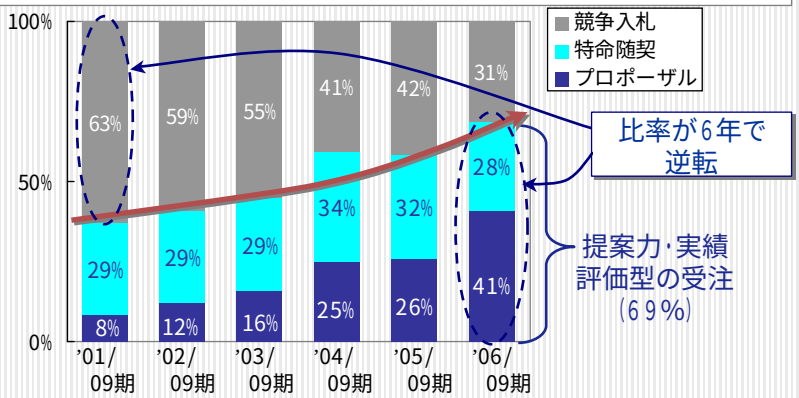
（データ：国土交通省・（社）建設コンサルタンツ協会）

「建設」における主な取り組み

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

■オリエンタルコンサルタンツの技術提案型受注額比率

- 業界大手トップのプロポーザル特定率により
「技術競争」による受注と「価格」による受注の比率が、ここ6年で逆転
➔収益性の向上、コンプライアンスの強化



「建設」における主な取り組み

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

～海外民間資本による「仁川空港海上連絡橋」（韓国）のプロジェクト監理～

「驚異の世界10大建設プロジェクト」の1つ

完成予想ＣＧ

※英"*Construction News*"誌

・総延長：11.658km
・完成：2009年9月

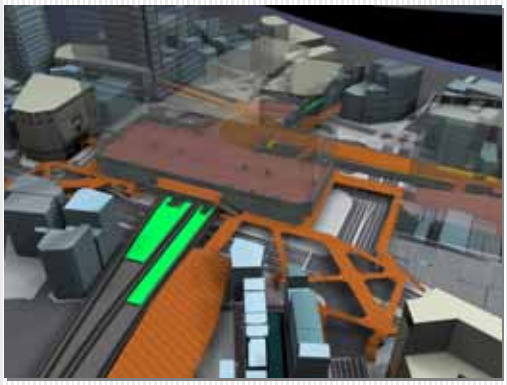
現地の様子（06年9月）

「建設」における主な取り組み

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

～都市再生緊急整備地域・渋谷駅周辺地区の基盤整備計画・整備方針を検討・提案し、国交省より表彰を受賞～

渋谷駅基盤整備計画（案）ＣＧ



平成１７年度優良業務局長表彰 受賞
（国土交通省関東地方整備局）

日本橋・新宿の都市再生事業もコンサルティング

日本橋地区再生事業

新宿駅南口地区基盤整備事業

「建設」における主な取り組み

中央設計技術研究所

～地球環境にやさしい膜ろ過浄水場を設計
水道事業者から感謝状～

新越戸浄水場（島根県雲南市）

膜ろ過装置

「建設」における主な取り組み

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
株式会社 アサノ建工
大成基礎設計株式会社

～建築物の耐震診断・補強、アスベスト対策、
リニューアルをワンストップで提供できる体制を構築～

○小学校の耐震診断・補強、
アスベスト調査を実施

○建築物の耐震診断・補強

「建設」における主な取り組み

中央設計技術研究所
大成基礎設計株式会社

～土壌環境調査･分析と対策工の実施を
ワンストップで提供できる体制を提供～

○土壌環境･分析

汚染土壌のサンプリング

重金属の分析

○汚染土壌掘削除去工事

浄化前

浄化後

産廃部掘削

油水分離装置

中和処理装置

技術への真摯な取組の成果･技術力の裏付け
－土木学会田中賞受賞の大量受賞－

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

ＯＣ設計案件が３件選定　(全６件のうち半分、前例が殆どない歴史的快挙)

新北九州空港連絡橋 (福岡県)

紀勢宮川橋 (紀勢自動車道)

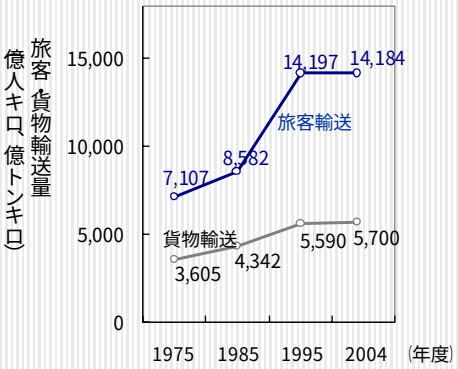
七色高架橋 (奈良県国道168号)

【田中賞】
故田中　豊博士の偉業を偲び、
橋梁、構造工学に関する優秀な業績を表彰。
橋梁に携わる者として非常な名誉

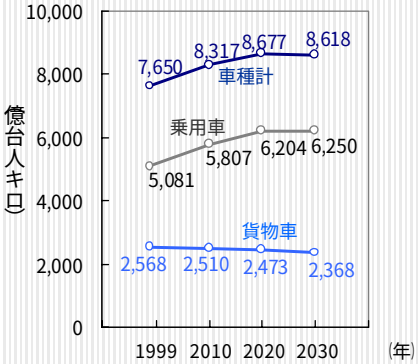
「交通・運輸」における主な取り組み

- 交通・運輸部門は規模が成熟化している。
- 社会・環境問題とのかかわりが深く、市場が常に活性化しており ビジネスチャンスが多い。

■国内旅客・貨物輸送量の推移



■将来の自動車交通の予測

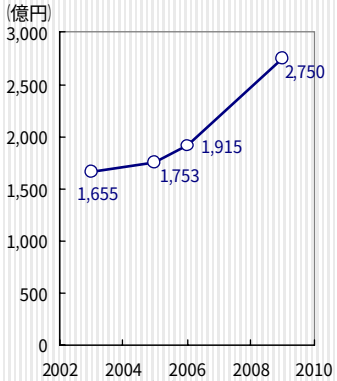


(データ：国土交通省)

「交通・運輸」における主な取り組み

今後も活性化が見込まれる交通・運輸関連市場の動向

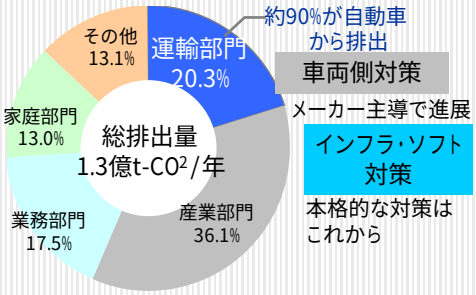
■都市内駐車場事業の市場規模



(データ：富士経済)

■温暖化ビジネスと運輸部門

○温暖化ビジネス市場規模
'04年:7,400億円→'08年:3.7兆円



(データ：環境省)

「交通・運輸」における主な取り組み

株式会社オリエス交通情報サービス

～可搬型ナンバー読取装置「ＯＣ-i」システムを都内の民営駐車場に納入～

■設置の様子（東京都内）

○国土交通省新技術情報提供システム
（ＮＥＴＩＳ）登録：KK-040035
○特許：第3767889号

「交通・運輸」における主な取り組み

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

～全国各地の渋滞対策の企画から運用、都市空間の有効活用による緑化等様々なプロジェクトを推進～

■渋滞対策（全国各地）

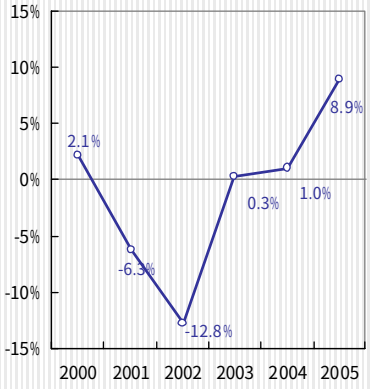
○渋滞対策シミュレーション

■道路空間の緑化推進
高知市（土佐電鉄の軌道敷）

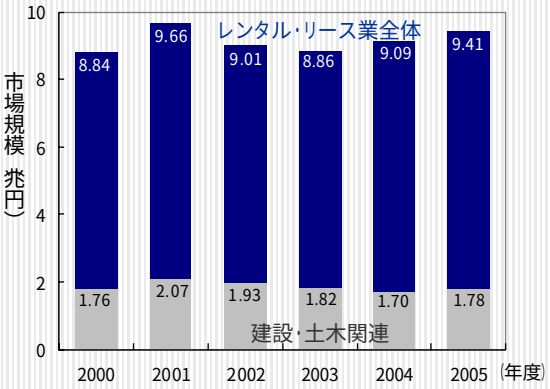
「製造」「販売・リース」における主な取り組み

- 最近の企業の積極的な設備投資を受け、市場は拡大中
- レンタル・リース市場の規模は約9兆円、建設関連でも1．8兆円市場

■企業の設備投資の伸び率



■レンタル・リース業の市場規模

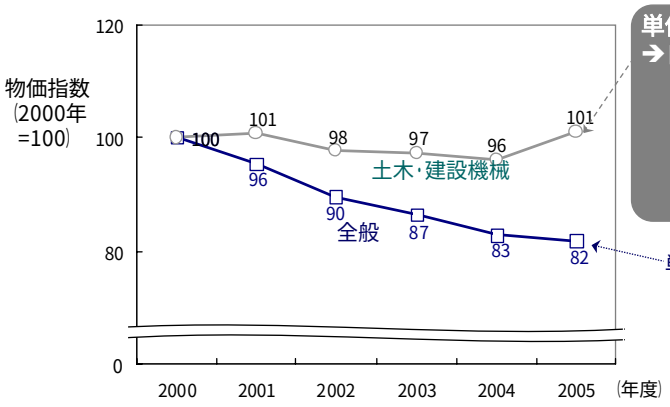


（データ：経済産業省）

「製造」「販売・リース」における主な取り組み

- レンタル・リースの単価は二極化が進行
  - 付加価値品：単価が上昇に転じている。

➔付加価値の高い製品を開発・製造し、販売・リースを展開



（データ：日本銀行）

単価上昇：特殊技術・機器
➔自社技術を商品化
高単価で高利益創出
例：特殊足場　特殊調査機器

単価下落：汎用性の高い機器
例：単純足場・カメラ等

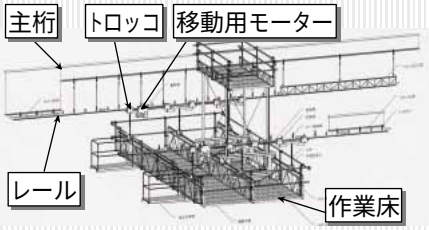
「製造」「販売・リース」における主な取り組み

株式会社 オリエスセンター

～社会資本の補修・更新時代に向けて、
安全・効率的な作業を実現する移動式吊足場を開発～

施工状況

システム構成



○国土交通省新技術情報提供システム
（NETIS）登録：SK-050011-A

○特許出願中
（米山工業（株）との共同開発）

「製造」「販売・リース」における主な取り組み

株式会社 国土情報技術研究所
株式会社 オリエス交通情報サービス

～簡易・高精度・無人で持ち運びが可能な
交通量計測装置を開発～

可搬型交通量観測装置
「MOVTRA」

○特許出願中

可搬型ナンバー読取装置「OC-i」と
の連携で様々なニーズに対応

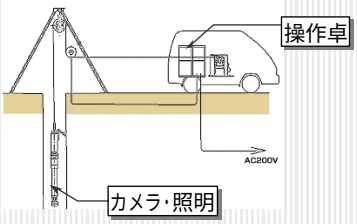
○国土交通省新技術情報提供システム
（NETIS）登録：KK-040035
○特許：第3767889号

「製造」「販売・リース」における主な取り組み

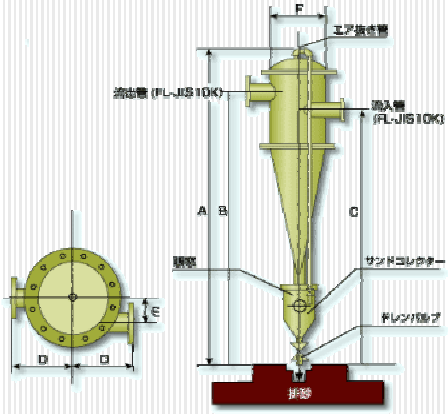
株式会社 アサノ建工

～安全な井戸水の確保を支援する 機器・装置の開発、製造・販売～

○水中カメラ検査装置システム



○「ＡＳ式サンドセパレーター」



「製造」「販売・リース」における主な取り組み

大成基礎設計株式会社

～大成基礎設計（株）のグループ参加により 試験研究・開発機能が大幅強化～

大成基礎設計技術研究所
（山梨県上野原市）

研究開発製品・技術

○地下水流向・流速計

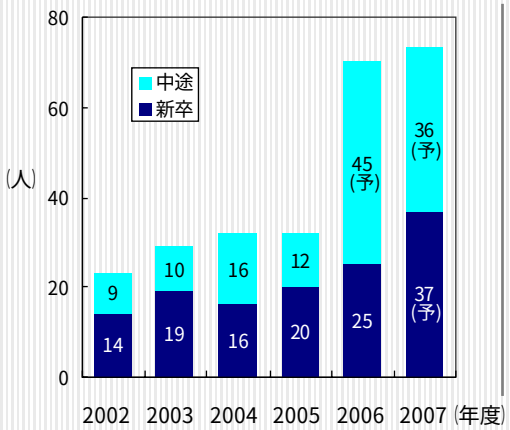
○光ファイバーセンサー

○トンネル断面デジタル計測技術

「能力・機能強化」における主な取り組み

■人材育成

○新卒・中途社員の採用実績・予定



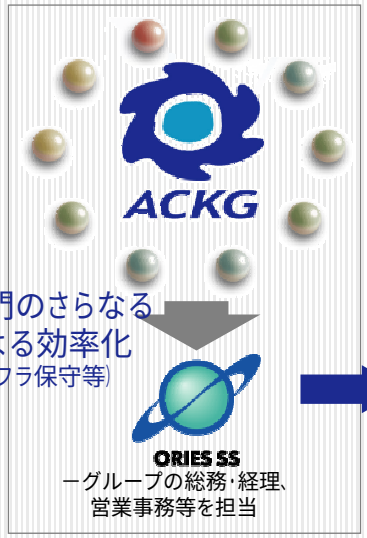
○グループ人材育成

グループ経営を担う
人材の育成を強化

- ・グループ内人事ローテーション制度
- ・国内他業種派遣制度
- ・国内留学制度
- ・海外留学/出向制度
- ・グループ内起業制度

「経営基盤強化」における主な取り組み

■オリエスシェアードサービスの機能強化



間接部門のさらなる
集約による効率化
(情報インフラ保守等)

■グループ外へサービス展開
・人材派遣事業
・アウトソーシング事業
(IT関連、情報収集・調査等)
・リソースマネジメント
(経営・人材コンサルタント等)

経営計画「ＡＣＫＧ ＯＮＥ」

“ＯＮＥ“への想い

無限大へのワン・ステップ

ナンバー・ワン

オンリー・ワン

ワンストップサービス

ACKG ONE
無限大へのチャレンジ

- 設立日の8月28日に経営方針「ＡＣＫＧ ＯＮＥ」を発表

経営計画「ACKG ONE」

使命（ミッション）

『世界の人々の豊かなくらしと夢の創造』
～ サービス領域無限大へのチャレンジ ～

- 我々の技術が人々のくらしを豊かにできる可能性は無限大に拡がる。
- 可能性に対してマネジメント力を駆使してグループ一丸となってチャレンジする。
- グループの企業活動により世界の人々に豊かな暮らしと夢を提供し、貢献する。

経営計画「ACKG ONE」

価値観（バリュー）

- 世界の人々を幸せにする。
- 社会、生活、福祉、環境に貢献する。
- 顧客価値を高めることを追求する。
- 自律的に、自己実現を果たす。
- 無限大へのチャレンジ精神で取り組む。

経営計画「ACKG ONE」

コアコンピタンス

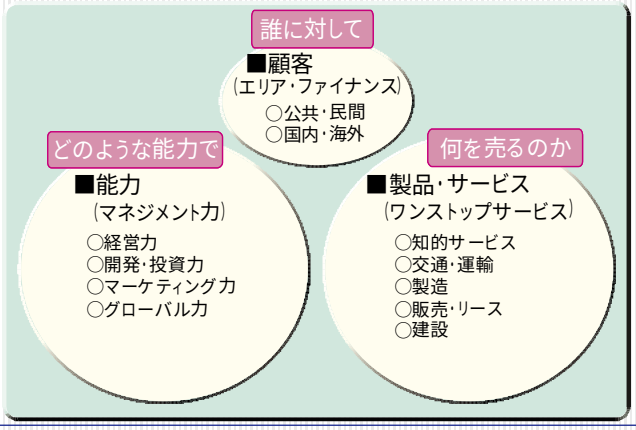
『 幅広い高度なマネジメント力 』

- 幅広い事業領域でワンストップサービスを提供
- 顧客ニーズに応じて最大価値を提供する
  高度なマネジメント力
- 組織としてのマネジメント力を支えるグループ役職員の
  高度なスキル

経営計画「ACKG ONE」

ドメイン

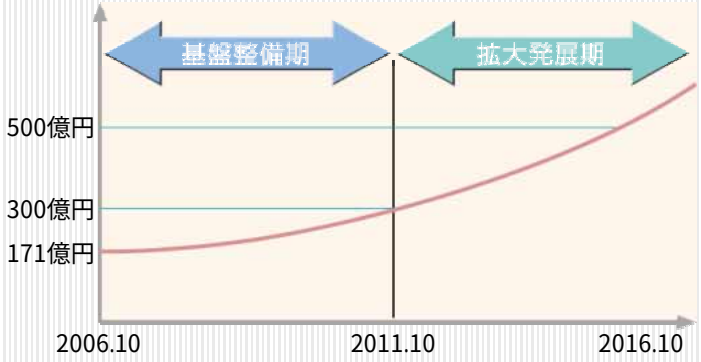
「顧客」、「能力」、「製品・サービス」の3つの軸を広げることで
顧客に対し期待される価値を提供



経営計画「ACKG ONE」

ビジョン

- 今後、5年間を基盤整備期、その後の5年間を拡大発展期と位置づけ、将来的には建設、知的サービス、製造、販売･リース、交通･運輸等の各事業の充実を目指す。



ビジョン　ー　基盤整備期

【組織目標】

5年後に売上３００億円を目標

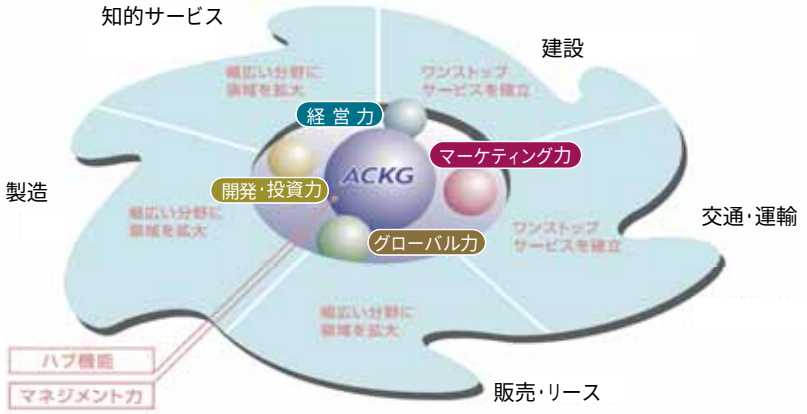
- グループに必要なマネジメント機能･能力を整備
- 建設分野におけるワンストップサービスを提供

■顧客：民間へ、アジア圏へ
■分野・技術：建設におけるワンストップサービス提供や環境・ＩＴ・人材分野を皮切りに新規事業開発
■能力・機能：新規事業の事業化、海外事業展開のための経営力・マーケティング力・グローバル力を強化

ビジョン　ー　拡大発展期

【組織目標】　10年後に売上500億円を目標

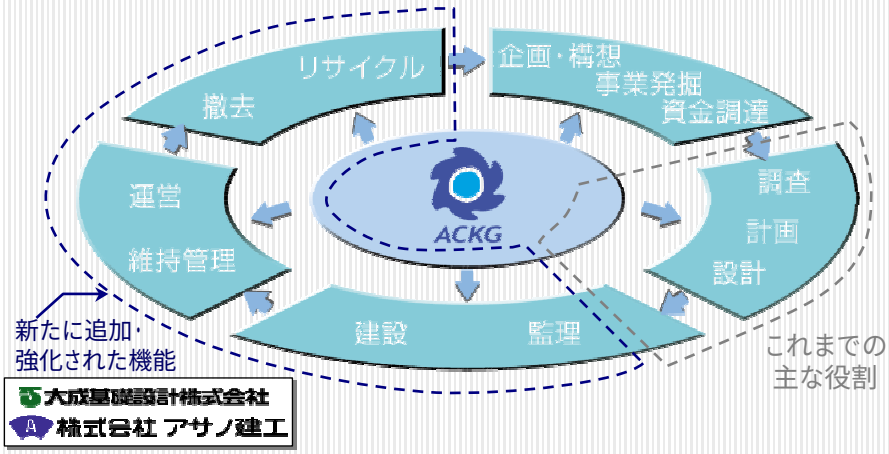
- 海外、民間等の幅広い分野におけるサービスを拡大
  - **■顧客：民間部門の売上が半数を占め、欧米圏へも進出**
  - **■分野・技術：幅広い分野でワンストップサービスを提供**
  - **■能力・機能：よりスピーディに事業を実施する能力を備える**



事業分野とサービス提供体制

建設におけるワンストップサービスの提供体制

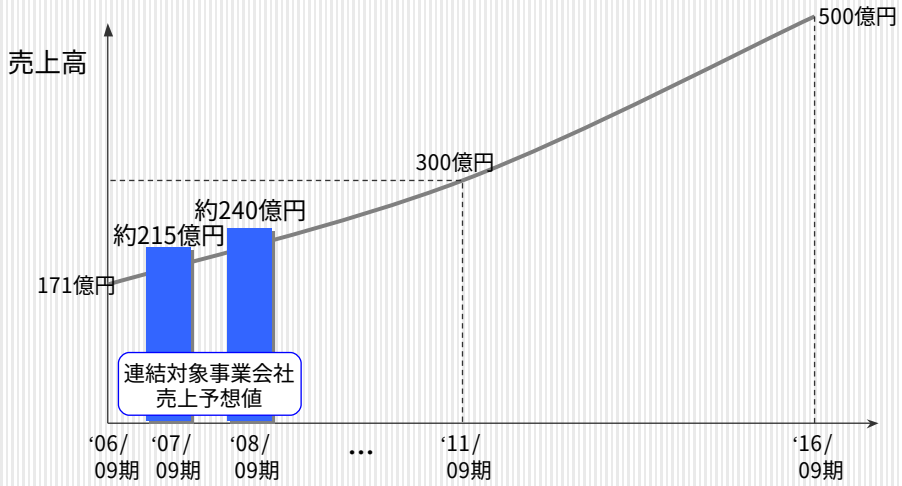
「アサノ建工」、「大成基礎設計」のグループ参加により、
ワンストップサービスの提供に向け大きく前進



大成基礎設計株式会社
株式会社 アサノ建工

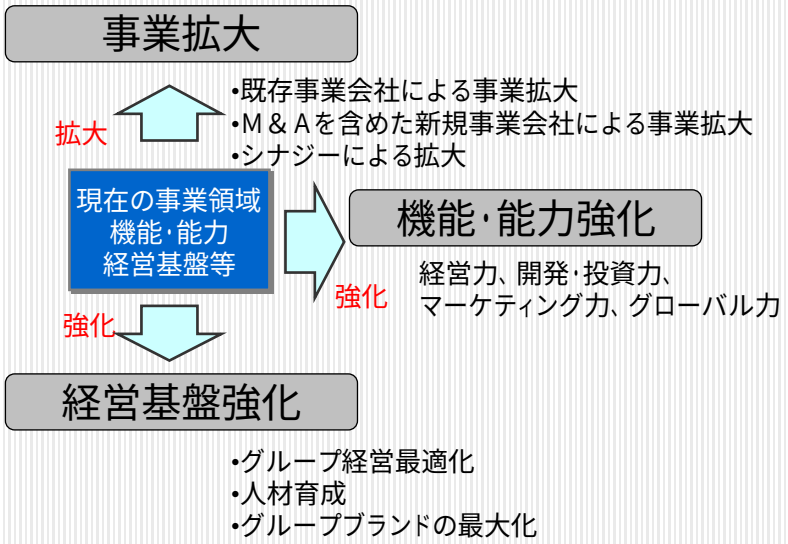
中長期ビジョンと現在の事業規模

・シナジー効果の創出により、さらなる伸びを目指す。



注）大成基礎設計（株）は'07/09期は下半期の業績連結化を見込んでいる。

基本戦略


事業拡大
拡大
•既存事業会社による事業拡大
•M＆Aを含めた新規事業会社による事業拡大
•シナジーによる拡大
現在の事業領域
機能･能力
経営基盤等
機能･能力強化
強化
経営力、開発･投資力、
マーケティング力、グローバル力
強化
経営基盤強化
•グループ経営最適化
•人材育成
•グループブランドの最大化

Ⅳ：2006年9月期決算　業績報告

- 本資料に記載の売上高、受注高等の金額には、消費税等は含まれておりません。
- 本資料に記載の金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しております。
- 本資料に記載の増減率、構成比等の数値は、小数点以下2桁目以降を四捨五入して表示しております。
- 連結貸借対照表には㈱水建設コンサルタント、㈱アサノ建工の数値が含まれております。

1. 連結損益計算書

(単位:百万円)

	当期 ('06/09期)		前期 ('05/09期)		増減額	
売上高	17,167	(100.0%)	17,012	(100.0%)	155	大型業務の工期延長
売上原価	11,959	(69.7%)	11,931	(70.1%)	28	
販売費・一般管理費	4,706	(27.4%)	4,558	(26.8%)	148	プロポーザル作成費 持株会社設立
営業利益	501	(2.9%)	522	(3.1%)	△21	ワールド大型赤字業務
経常利益	517	(3.0%)	568	(3.3%)	△51	
特別損益	△108	(△0.6%)	△124	(△0.7%)	16	過年度ソフト利用料
当期純利益	106	(0.6%)	228	(1.4%)	△122	繰延税金資産取崩
受注高	17,528	-----	16,628	-----	900	プロポーザル受注好調

注:'05/09期は㈱オリエンタルコンサルタンツの実績

2. 連結内訳

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
㈱ＡＣＫグループ	94	---	67	---	67	---	65	---
㈱オリエンタルコンサルタンツ	14,552	(2.7%)	415	(32.2%)	432	(20.3%)	179	(28.7%)
㈱オリエスセンター	1,271	(35.3%)	41	(△4.7%)	43	(0.0%)	23	(△8.0%)
㈱オリエス西日本	1,100	(34.1%)	21	(5.0%)	21	(5.0%)	13	(8.3%)
㈱オリエス総合研究所	286	(△10.9%)	20	(5.3%)	20	(5.3%)	12	(20.0%)
㈱中央設計技術研究所	1,329	(△1.5%)	58	(△20.5%)	63	(△17.1%)	37	(△9.8%)
㈱国土情報技術研究所	83	(18.6%)	△3	---	△3	---	△4	---
㈱ワールド	1,166	(△8.6%)	△128	---	△131	---	△181	---
㈱オリエス交通情報サービス	828	(98.6%)	70	(62.8%)	69	(32.7%)	40	(33.3%)
㈱オリエスシェアードサービス	241	---	10	---	13	---	7	---
単純合計	20,954	---	572	---	596	---	193	---
連結調整	△3,787	---	△71	---	△78	---	△87	---
連結決算値	17,167	---	501	---	517	---	106	---

出資比率：㈱ 中央設計技術研究所　61.7%、その他　100.0%

3. 半期別連結業績内訳

（単位：百万円）

受注高	'06/09期	'05/09期	増減
上半期	7,737	7,112	625 (8.8%)
下半期	9,791	9,516	275 (2.9%)
通期	17,528	16,628	900 (5.4%)

売上高	'06/09期	'05/09期	増減
上半期	6,715	6,503	212 (3.3%)
下半期	10,452	10,509	△57 (△0.5%)
通期	17,167	17,012	155 (0.9%)

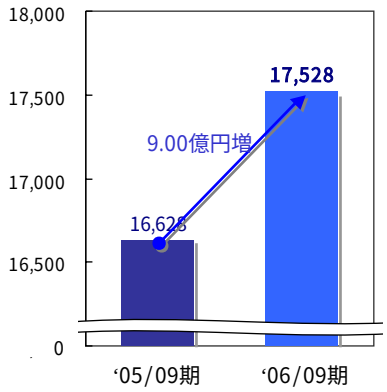
受注残高	'06/09期	'05/09期	増減
中間期末	10,716	10,687	29 (0.3%)
期末	10,013	9,694	319 (3.3%)

経常利益	'06/09期	'05/09期	増減
上半期	△342	△333	△9 (△2.7%)
下半期	859	901	△42 (△4.7%)
通期	517	568	△51 (△9.0%)

3．半期別連結業績内訳

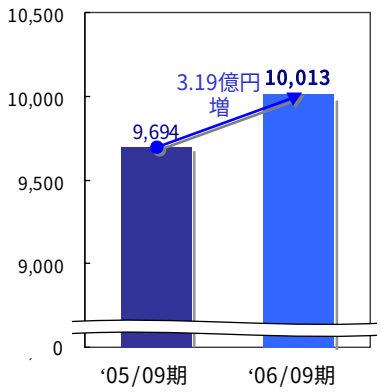
•受注好調により前期比9億円増
•受注残高も大幅増加となり、来期の売上高増が期待

■受注高



■受注残高

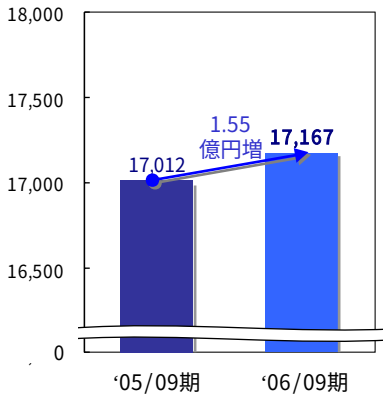
(単位：百万円)



3．半期別連結業績内訳

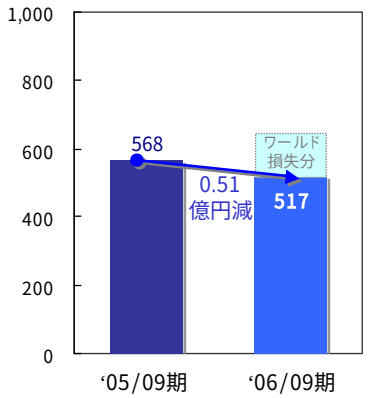
•売上高は予定業務の工期延長の影響を受けるものの前年比増
•ワールドの大型赤字業務発生で経常利益減

■売上高



■経常利益

(単位：百万円)



4. 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当期 ('06/09期)		前期 ('05/09期)		増減額	
流動資産	7,126	(72.1%)	6,397	(70.3%)	729	受注残高増に伴う未成業務支出金増
固定資産	2,759	(27.9%)	2,696	(29.7%)	63	
資産合計	9,885	(100.0%)	9,094	(100.0%)	791	
流動負債	3,703	(37.4%)	2,850	(31.3%)	853	受注残高増に伴う業務未払金増
固定負債	392	(4.0%)	492	(5.4%)	△100	退職給付引当金
負債合計	4,095	(41.4%)	3,342	(36.7%)	753	有利子負債はゼロ
資本金	500	(5.1%)	500	(5.5%)	—	
資本剰余金	261	(2.6%)	261	(2.9%)	—	
利益剰余金	4,808	(48.6%)	4,747	(52.2%)	61	
少数株主持分	288	(2.9%)	278	(3.1%)	10	
純資産合計	5,789	(58.6%)	5,750	(63.2%)	39	
負債・純資産合計	9,885	(100.0%)	9,094	(100.0%)	791	

5. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当期 ('06/09期)	前期 ('05/09期)	増減額	主な増減要因
営業活動によるキャッシュフロー	690	497	193	・経常利益・減価償却・法人税
投資活動によるキャッシュフロー	△419	△735	316	・今期はIT基盤整備に投資 (前期は大型投資あり)
財務活動によるキャッシュフロー	△82	△77	△5	・配当 ・自己株式購入
現金及び現金同等物の増加額	186	△315	501	
現金及び現金同等物の期首残高	2,251	2,567	△316	
現金及び現金期末残高	2,437	2,251	186	

6．指標関係（連結）

	単位	当期（'06/09期）	前期（'05/09期）
1株当たり当期純利益（EPS）	（円）	21.60	45.61
1株当たり株主資本（BPS）	（円）	1109.17	1096.19
自己資本比率	（%）	55.7	63.2
株主資本利益率（ROE）	（%）	1.9	4.2

1株当たり株主資本は、
期末発行済株式数に基づき算出
'05/09　5,004,377株
'06/09　4,959,280株

1株当たり当期純利益は、
期中平均株式数に基づき算出
'05/09　4,992,700株
'06/09　4,953,775株

顧客価値の追求を通じ
『世界の人々の豊かな
暮らしと夢の創造』を目指し、
今の業容にとらわれず
サービス領域無限大へ
チャレンジします！

ACKG

お問い合わせ先

JASDAQ
銘柄略称：ＡＣＫＧ
証券コード：2498

株式会社 ACKグループ

〒150-0036
東京都渋谷区南平台町16-28　グラスシティ渋谷
TEL: 03-6311-6641（代）　FAX: 03-6311-6642
URL: http://www.ackg.jp
（銘柄略称：ＡＣＫＧ／証券コード：2498）
問合せ　経営企画統括リーダー　　米沢　栄二
e-mail: ir-ackg@ackg.jp

本日は弊社決算説明会に
ご参加いただきましてありがとうございました